

月	《单元名・教材名》	時数	《单元目標》	観点別評価規準		
				知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
4	〈導入〉 「夢色シンフォニー」	随時	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりを理解するとともに、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 歌声、旋律の流れや変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、歌唱表現に親しむ。	【知-①】「夢色シンフォニー」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりを理解している。 【技-①】各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で「夢色シンフォニー」を歌う技能を身に付けている。	【思-①】歌声、旋律の流れや変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、「夢色シンフォニー」の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	【主-①】「夢色シンフォニー」の歌詞や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
	〈スキルアップ〉 「花のおくりもの」	毎時	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、呼吸及び発音の仕方に気を付けて歌う技能を身に付ける。 (2) 歌声や旋律の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 全員で表現をそろえることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、	【知-①】「花のおくりもの」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりについて理解している。 【技-①】呼吸及び発音の仕方に気を付けて「花のおくりもの」を歌う技能を身に付けている。	【思-①】歌声や旋律の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、「花のおくりもの」の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	【主-①】全員で歌唱表現をそろえることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
	〈スキルアップ〉 「クラップ フレンズ」	毎時	(1) 曲想と強弱など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、拍に合わせ全体の響きを聴いて演奏する技能を身に付ける。 (2) 手拍子の強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 全員で表現をそろえることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、	【知-①】「クラップ フレンズ」の曲想と、強弱など音楽の構造との関わりについて理解している。 【技-①】拍に合わせ全体の響きを聴いて「クラップ フレンズ」を演奏する技能を身に付ける。	【思-①】手拍子の強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、自分たちの演奏する「クラップ フレンズ」の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	【主-①】全員で表現をそろえることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
	〈にっぽんのうた みんなのうた〉 「こいのぼり」 (共通教材)	2	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律のもつリズム、旋律の流れやまとまりを聴き取り、それらの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	【知-①】「こいのぼり」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 【技-①】呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で「こいのぼり」を歌う技能を身に付けている。	【思-①】「こいのぼり」の旋律のもつリズム、旋律の流れやまとまりを聴き取り、それらの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	【主-①】「こいのぼり」の歌詞や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
5	和音や低音のはたらき	4	(1) 曲想と音の重なりなど音楽の構造との関わりについて理解するとともに、ハ長調の楽譜を見て歌ったり演奏したりする技能を身に付ける。 (2) 和音や低音の響きを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 和音や低音の働きに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ハ長調の主要三和音に親しむ。	曲想と音の重なりなど音楽の構造との関わりについて理解している。 ハ長調の楽譜を見て歌ったり演奏したりする技能を身に付けている。	和音や低音の響きを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	和音や低音の働きに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
	茶色の小びん 和音のはたらきを感じ取ろう こきょうの人々					

6	<p>声のひびき合い</p> <p>◎いろいろな合唱 ハロー・シャイニング ブルー</p>	<p>6</p> <p>(1) 曲想と声の重なる響きなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。</p> <p>(2) 声の重なる響きや、旋律の特徴、旋律同士の関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、それぞれの形態の合唱の響きや演奏のよさを見出して聴いたり、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったりする。</p> <p>(3) いろいろな形態の合唱の響きや、自分たちなりの表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、合唱に親しむ。</p>	<p>曲想と声の重なる響きなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。</p> <p>各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。</p>	<p>声の重なる響きや、旋律の特徴、旋律同士の関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、それぞれの形態の合唱の響きや演奏のよさを見出して聴いたり、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったりしている。</p>	<p>いろいろな形態の合唱の響きや、自分たちなりの表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
	<p>くめざせ 楽器名人 「星笛」</p>	<p>毎時</p> <p>(1) 曲想とフレーズなど音楽の構造との関わり、リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりについて理解するとともに、各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。</p> <p>(2) リコーダーの音色やフレーズ、旋律同士の関わりを聴き取り、それらのよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 声部の役割を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダーアンサンブルに親しむ。</p>	<p>【知-①】「星笛」の曲想とフレーズなど音楽の構造との関わり、リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりについて理解している。</p> <p>【技-①】各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて「星笛」を演奏する技能を身に付けている。</p>	<p>【思-①】リコーダーの音色やフレーズ、旋律同士の関わりを聴き取り、それらのよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、「星笛」の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>【主-①】声部の役割を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
7	<p>＜音のスケッチ＞ 和音に合わせて せりつをつくらう</p>	<p>2</p> <p>(1) 旋律と和音の関わり、旋律のまとまりについて、それらの生み出すよさや面白さなど関わらせて理解するとともに、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律や和音の響きを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) I IV Vの和音に合わせて旋律をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ハ長調の主要三和音や旋律づくりに親しむ。</p>	<p>【知-①】 旋律と和音の関わり、旋律のまとまりについて、それらの生み出すよさや面白さなど関わらせて理解している。</p> <p>【技-①】 音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付けている。</p>	<p>【思-①】 旋律や和音の響きを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>【主-①】 I IV Vの和音に合わせて旋律をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
9	<p>オーケストラのみりよく</p> <p>◎組曲「カレリア」から「行進曲風に」</p>	<p>3</p> <p>(1) 曲想と楽器群の響きなど音楽の構造との関わりについて理解する。</p> <p>(2) 楽器の音色や楽器群ごとの響き、旋律の反復と変化を聴き取り、それらのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさを見出し、曲全体を味わって聴く。</p> <p>(3) 楽器群の響きや作品の背景に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの音楽に親しむ。</p>	<p>曲想と楽器群の響きなど音楽の構造との関わりについて理解している。</p>	<p>楽器の音色や楽器群ごとの響き、旋律の反復と変化を聴き取り、それらのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさを見出し、曲全体を味わって聴いている。</p>	<p>楽器群の響きや作品の背景に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
	<p>くにつぼんのうた みんなのうた 「赤とんぼ」</p>	<p>1</p> <p>(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律の流れを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 歌詞の抑揚や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本の歌曲に親しむ。</p>	<p>【知-①】「赤とんぼ」の曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。</p> <p>【技-①】呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で「赤とんぼ」を歌う技能を身に付けている。</p>	<p>【思-①】「赤とんぼ」の旋律の流れを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>【主-①】「赤とんぼ」の歌詞の抑揚や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>

10	<p>音楽の旅</p> <p>子もり歌(共通教材)</p> <p>◎会津磐梯山</p> <p>◎音戸の舟歌</p> <p>(日本の民ようをたずねて)</p> <p>こきりこ節(谷茶前)</p> <p>◎世界の声の音楽</p> <p>◎世界の楽器のひびき</p>	6	<p>(1) 曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解するとともに、呼吸及び発音に気を付けて歌う技能を身に付ける。</p> <p>(2) いろいろな国の音楽の旋律や声、楽器の音色、音の重なり、拍の有無を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、演奏のよさを見出して聴いたりする。</p> <p>(3) 我が国や諸外国に伝わる音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりについて興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、多様な音楽やその表現に親しむ。</p>	<p>曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解している。</p> <p>呼吸及び発音に気を付けて歌う技能を身に付けている。</p>	<p>いろいろな国の音楽の旋律や声、楽器の音色、音の重なり、拍の有無を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、演奏のよさを見出して聴いたりしている。</p>	<p>我が国や諸外国に伝わる音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりについて興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
	<p>豊かな表現を求めて</p> <p>風とケーナのロマンス</p> <p>冬げしき(共通教材)</p>	4	<p>(1) 曲想と、拍とその流れなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、各声部の楽器の音や全体の響き、伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。</p> <p>(2) 拍やその流れ、フレーズ、旋律のもつリズムを聴き取り、それらのよさなどを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、</p>	<p>曲想と、拍とその流れなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。</p> <p>各声部の楽器の音や全体の響き、伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。</p>	<p>拍やその流れ、フレーズ、旋律のもつリズムを聴き取り、それらのよさなどを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
11	<p>く音のスケッチ</p> <p>いろいろな声で音楽をつくろう</p>	2	<p>(1) 多様な声の表情や強弱について、それらの生み出すよさや面白さに関わらせて理解するとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に声を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付ける。</p> <p>(2) 多様な声の表現を聴き取り、その面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得たり、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりする。</p> <p>(3) 詩をもとに声で音楽をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、即興的な表現に親しむ。</p>	<p>【知-①】 多様な声の表情や強弱について、それらの生み出すよさや面白さに関わらせて理解している。</p> <p>【技-①】 発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に声を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付けている。</p>	<p>【思-①】 多様な声の表現を聴き取り、その面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得たり、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりしている。</p>	<p>【主-①】 詩をもとに声で音楽をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
	<p>くにっぽんのうた</p> <p>みんなのうた</p> <p>「スキーの歌」(共通教材)</p>	2	<p>(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて歌う技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律のもつリズムの反復・変化、強弱、音の重なりを聴き取り、そのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。</p>	<p>【知-①】 「スキーの歌」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。</p> <p>【技-①】 各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて「スキーの歌」を歌う技能を身に付けている。</p>	<p>【思-①】 「スキーの歌」の旋律のもつリズムの反復・変化、強弱、音の重なりを聴き取り、そのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>【主-①】 「スキーの歌」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
1	<p>ききどころを見つけて</p> <p>◎つるぎのまい</p>	3	<p>(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりについて理解する。</p> <p>(2) 楽器の音色、旋律や音型の反復と変化、合いの手、速度を聴き取り、そのよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見出し、曲全体を味わって聴く。</p> <p>(3) 様々な曲の特徴を見つけることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの響きに親しむ。</p>	<p>曲想と旋律など音楽の構造との関わりについて理解している。</p>	<p>楽器の音色、旋律や音型の反復と変化、合いの手、速度を聴き取り、そのよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見出し、曲全体を味わって聴いている。</p>	<p>様々な曲の特徴を見つけることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>

2	<p>わたしたちの表現 〈選択A 器楽〉</p> <p>ルパン三世の テーマ</p>	<p>3</p> <p>(1) 曲想と音楽の構造との関わりを理解するとともに、各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。</p> <p>(2) 声部の関わり合いや全体の響きを聴き取り、それらの生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、短調の響きや器楽合奏に親しむ。</p>	<p>曲想と音楽の構造との関わりを理解している。</p> <p>各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。</p>	<p>声部の関わり合いや全体の響きを聴き取り、それらの生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
	<p>わたしたちの表現 〈選択B 歌唱〉</p> <p>君をのせて</p>	<p>3</p> <p>(1) 曲想と音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりを理解するとともに、各声部の歌声、全体の響き、伴奏を聴いて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。</p> <p>(2) 声部の関わり合いや全体の響きを聴き取り、それらの生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、短調の響きや合唱に親しむ。</p>	<p>曲想と音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりを理解している。</p> <p>各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けている。</p>	<p>声部の関わり合いや全体の響きを聴き取り、それらの生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
3	<p>〈音のスケッチ〉 ずれの音楽を楽しもう</p>	<p>2</p> <p>(1) 反復するリズムのずれによる音楽の縦と横との関係について、それらの生み出すよさや面白さと関わらせて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて、音楽をつくる技能を身に付ける。</p> <p>(2) リズムのずれによる音のかみ合わせりを聴き取り、そのよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) リズムのずれによる音のかみ合わせりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、インターロッキングの音楽に親しむ。</p>	<p>【知-①】 反復するリズムのずれによる音楽の縦と横との関係について、それらの生み出すよさや面白さと関わらせて理解している。</p> <p>【技-①】 思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて、音楽をつくる技能を身に付けている。</p>	<p>【思-①】 リズムのずれによる音のかみ合わせりを聴き取り、そのよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>【主-①】 リズムのずれによる音のかみ合わせりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
3	<p>〈変奏曲を楽しもう〉 ピアノ五重奏曲 「まず」第4楽章から</p>	<p>3</p> <p>(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解する。</p> <p>(2) 主題の変化や伴奏の動き、楽器同士の関わり合いを聴き取り、それらの生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲全体を味わって聴く。</p> <p>(3) 変奏曲に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、室内楽に親しむ。</p>	<p>【知-①】 「まず」第4楽章の各変奏の曲想と、旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解している。</p>	<p>【思-①】 「まず」第4楽章の主題の変化や伴奏の動き、楽器同士の関わり合いを聴き取り、それらの生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲全体を味わって聴いている。</p>	<p>【主-①】 変奏曲に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>